

2025 年 9 月 16 日
沖縄電力株式会社

変圧器使用済絶縁油のリサイクルスキーム実証事業の採択について

沖縄電力株式会社と株式会社キューヘンは、環境省が公募する「令和7年度 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 脱炭素型循環経済システム構築促進事業（うち、プラスチック等資源循環システム構築実証事業）」に共同で応募し、「変圧器使用済絶縁油のリサイクルスキーム実証事業」（以下、本事業）が採択されました。

本事業はこれまで廃棄されてきた沖縄本島内の使用済絶縁油をリサイクルし、再度絶縁油として利用することで CO2 削減及び循環型社会に貢献することを目的としております。

リサイクル絶縁油普及の課題となっている品質の安定化及びコストの低減を実証し、持続可能なリサイクルスキームの構築を目指します。

なお、本事業では株式会社キューヘンにて既に実績のある柱上変圧器のリサイクルに加え、変電所用の大型変圧器へも適用範囲を拡大し、2025 年度～2027 年度の 3 年間の事業実施期間にて社会実装を見据えた実証を行います。

<実証事業役割>

【代表事業者】 沖縄電力株式会社：全体総括、リサイクルプラント構築、技術課題検証

【共同事業者】 株式会社キューヘン：分析、検証、リサイクルプラント設計・運用指導

<会社概要>

	沖縄電力株式会社	株式会社キューヘン
設立	1972 年	1959 年
所在地	沖縄県浦添市	福岡県福津市
代表者	本永 浩之	藤本 淳一
事業内容	電力供給およびガス供給による総合エネルギー事業	変圧器その他一般機械器具の製造、修理、売買



(左)沖縄電力(株) 山里執行役員
(右) (株)キューヘン 藤本社長

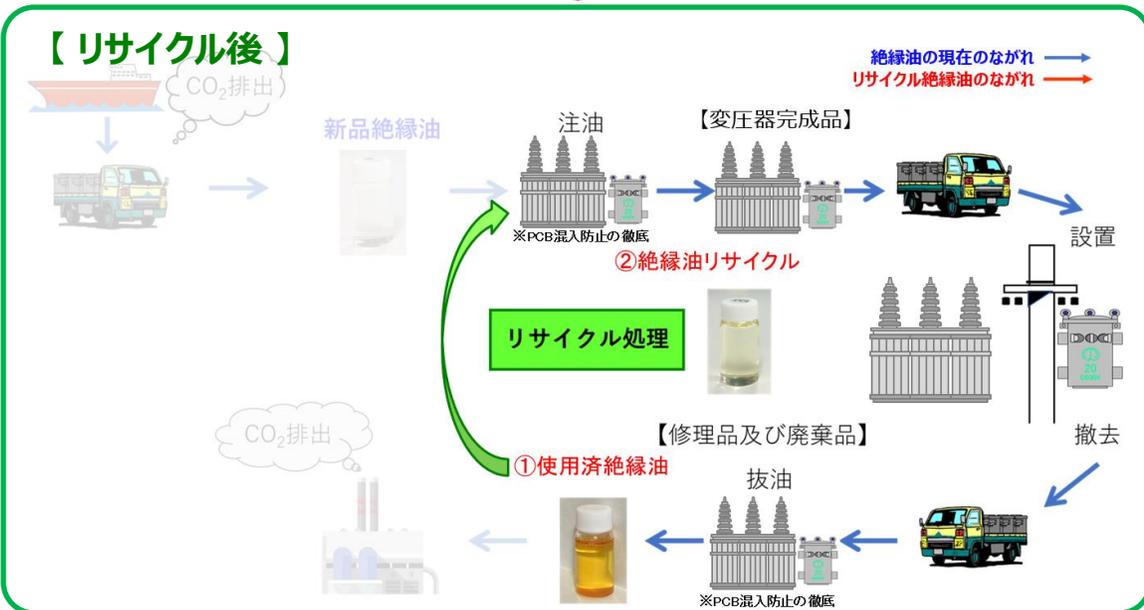
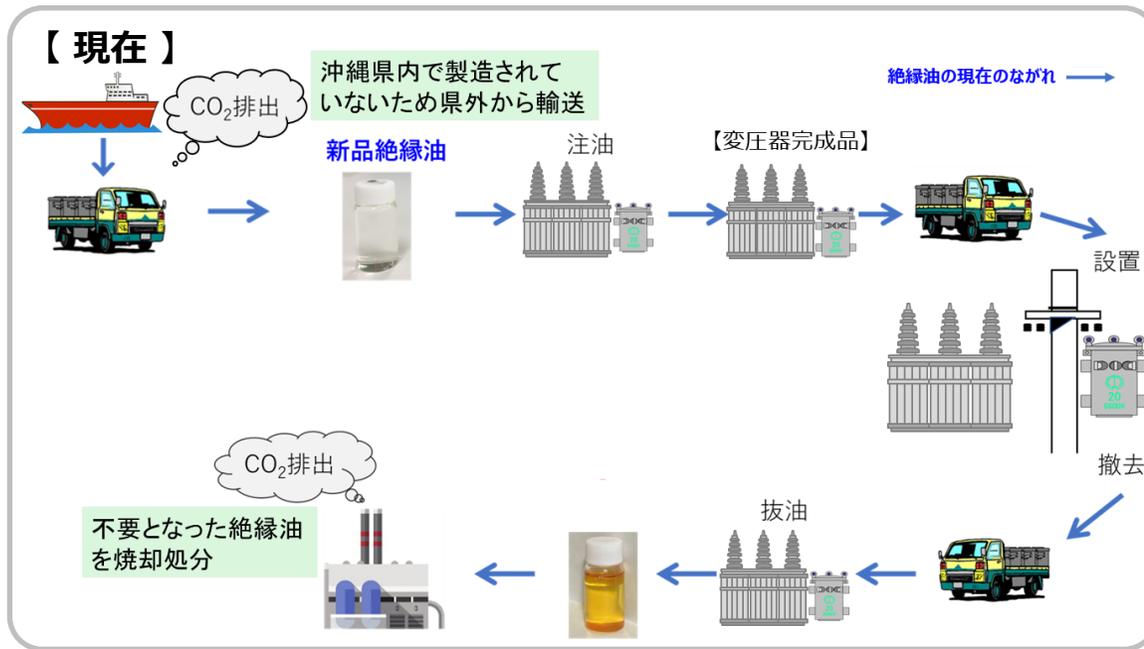
<参考> 環境省ホームページ https://www.env.go.jp/press/press_00381.html

別紙：事業概要

以上

別紙：事業概要

代表事業者：沖縄電力(株)
共同事業者：(株)キューヘン



【目的】

沖縄本島内の使用済絶縁油をリサイクルし、再度絶縁油として利用することでCO₂削減及び循環型社会に貢献する事業。

リサイクル絶縁油普及の課題となっている品質の安定化及びコストの低減を実証し、持続可能なリサイクルスキームを構築する。

【実証内容】

使用環境の異なる多様な使用済絶縁油に対して、品質の安定化に向けた処理方法を確立する。(株)キューヘンにて実施)

また、沖縄本島内で使用済絶縁油の回収を含めた絶縁油のリサイクルスキームを構築し、経済性やCO₂削減効果を検証する。(沖縄電力(株)にて実施)